海洋教育こどもサミット

2021 in おおむた

茶花小学校６年生

授業：海洋教育

日本財団 THE NIPPON FOUNDATION

海洋教育センター CENTER FOR OCEAN LITERACY AND EDUCATION

SPF 笹川平和財団 OPRI 海洋政策研究所

https://www.spf.org/pioneerschool/

取材：

与論町海洋教育推進協議会事務局

取材日：2021.01.22

令和２年度与論町海洋教育

12 号

昨年度から与論町教育委員会では日本財団・東京大学海洋教育センター・笹川平和財団海洋政策研究所からの支援を受け海洋教育パイオニアスクールを導入しました。町内の小・中・高等学校が連携して行う「地域連携型」というスタイルで海を通じた学びの活動を行っています。与論町教育委員会を含め全国１０の地域が「地域連携型」で海洋教育パイオニアスクールプログラムに参加しています。

１月 22 日に実施された「海洋教育子どもサミット 2021 in おおむた」。沖縄県や鹿児島県の海洋教育推進校が参加し、与論町からは茶花小学校６年生が参加，１チームが海洋教育の授業で進めてきた探究の内容をプレゼンテーションしました。

「映像制作チーム」が発表したアイディアは「どこでも いつでも だれでも楽しめる映像 PR 作戦」。コロナ禍，どこにいても手軽に与論の魅力が伝わるようにしたいという思いで設定されたアイディアです。

アイディアを実現することによる効果，活動の流れ，注意した点についての発表を聞くとともに，実際に制作した動画も見ることができました。また，活動が思い通り進まなかったことをどうやって乗り越えてきたかも発表を通して知ることができました。

緊張しながらも、堂々とした発表ができていただけでなく，他の参加校の発表に対して質問をしたり、感じたことを伝えたりするなど、オンラインでの活発な交流も印象的なサミットでした。